

令和6年5月29日

笹路輸出・国際局審議官とウクライナ食料政策・食料省及び同国農業・食品加工関連団体等との会談

令和6年5月24日（金曜日）、笹路輸出・国際局審議官は、当省の令和5年度補正予算「ウクライナ農業生産力回復支援事業」を活用し前川製作所が実施する招へいプログラムにより訪日中のウクライナ食料政策・食料省の担当官、同国ベリー協会、及びベリーの輸出に取り組む企業の代表者ら計6名と会談を行いました。

1. 日時

令和6年5月24日（金曜日） 10時00分から11時00分まで

2. 概要

会談では、笹路審議官より、ウクライナ現下の状況やニーズを対面で直接伺えるのは大変貴重な機会であり、今次プログラム等を通じウクライナの野菜や果実に関わるビジネスをサポートしていきたい旨発言がありました。

ウクライナ側からは、日本とは政府レベルの協力だけではなく、GtoBやBtoBの協力を広がりを見せていることを歓迎するとともに、今回の招へいで得た知識や日本の最新設備・省エネ技術をウクライナに持ち帰って検討し、生産力の向上につなげたい旨発言がありました。

なお、今回の招へいプログラムは、5月20日～24日の日程で実施され、前川製作所の冷蔵・冷凍設備が導入されたJAいび川の農業施設の視察等を行いました。



お問い合わせ先
輸出・国際局新興地域グループ